

熊本県高森町×ソラシドエア「熊本地震から 10 年の節目」における 地域課題の解決に関する包括連携協定を締結

熊本県高森町(町長:草村 大成 以下、高森町)と株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長:山岐 真作 以下、ソラシドエア)とは、2025 年 12 月 5 日(金)に緊密な相互連携と協働による活動を推進し、地域課題に迅速かつ適切に対応し、高森町の更なる発展に向けた取組に資することを目的として「熊本地震から 10 年の節目」における地域課題の解決に関する包括連携協定を締結いたしました。



《包括連携協定締結にあたって各代表者からのコメント》

高森町長 草村 大成

この度、株式会社ソラシドエア様と包括連携協定を締結させていただく運びとなりましたことを、町民を代表して心より感謝申し上げます。本協定は、観光振興と地域経済の活性化、災害時の連携強化、空路の利便性向上を通じ、町民の安心・暮らしの豊かさを高めるものです。高森町は、この協定を機に、航空網と地域資源を活かした持続可能なまちづくりをこれまで以上に力強く進めていき、ソラシドエアと共に今後対話を深め、透明性を確保しつつ、魅力を発信してまいります。



株式会社ソラシドエア 代表取締役社長 山岐 真作

この度、高森町様と包括連携協定を締結させていただく運びとなりましたこと、心より感謝申し上げます。高森町は、人々の営みによって形成された草原の眺望と奥阿蘇の雄大な大地に抱かれた自然が魅力です。また、南阿蘇トロッコ鉄道は地元の足としての役割と併せて、風光明媚な路線であったことから今なお多くの観光客を運んでいます。ソラシドエアは、この協定を機に、こうした高森町の魅力と地域の可能性をさらに高め、持続可能な未来に貢献するための取組に努め、高森町と共に町の魅力を発信してまいります。



◆ 本協定での連携事項

高森町とソラシドエアは協定に基づき、以下の5つの内容を中心に連携をしてまいります。

- (1) 産業振興・人口減少社会対応に関すること
- (2) 移住定住に関すること
- (3) 観光振興・特産品販路に関すること
- (4) 航空文化の振興に関すること
- (5) 災害時の輸送協力等による災害支援

◆ 2026 年度予定をしている主な取り組み

■ 特別機『Go! forward くまもと号』の就航 / 草村町長による特別機内アナウンス実施

2026 年4月中旬から約2年間、熊本城の復旧支援と、高森町が参画する「熊本連携中枢都市圏」のさらなる地域活性化への想いを込めた特別機『Go! forward くまもと号』を就航します。

2026 年8月1日(土)～9月30日(水)の期間、草村町長による特別機内アナウンスを実施し、ご搭乗の皆さまに向けて高森町の魅力をPRしていただきます。



『Go! forward くまもと号』の詳細:

<https://www.solaseedair.jp/corporate/pdf/press20251121.pdf>

■ 機内誌「ソラタネ」2026年8-9月号で高森町の魅力を発信

機内誌「ソラタネ」2026年8-9月号(搭載期間:2026年8月1日～9月30日)にて、高森町の観光スポットやイベント情報等、高森町の「今」を伝える特設ページを設け、地域の魅力を発信します。